

令和元年11月11日



名古屋港管理組合

～名古屋港のランドマーク～

新舞子マリンパーク風力発電所2号機が再稼働します。

新舞子マリンパーク風力発電所の2基の発電設備のうちの1基が、故障により停止していましたが、補修作業が完了しましたので、令和元年11月11日より、再稼働しますので、お知らせします。

新舞子マリンパークは、その対岸が南知多県立自然公園に指定されており、新舞子海水浴場や大野海水浴場があり、自然環境に恵まれています。

海の自然にふれ、憩い楽しむことができる海洋性レクリエーションの拠点として、人工海浜を整備し白浜青松の海岸風景を創出するとともに、家族でピクニックやスポーツなどを楽しむことができる多目的広場や芝生広場などをそなえています。

新舞子マリンパーク風力発電所は、このパーク内に設置され、平成17年の供用開始から約3,100万kWhを発電し、約14,000トンの温室効果ガス(CO₂)の削減に貢献しており、名古屋港における再生可能エネルギー設備の先導的役割を担うとともに、多くの県民・市民が集う新舞子マリンパークのランドマークです。

なお、本件については、別紙1のとおり管理者コメントがあります。

[概要]

- 1 対象施設 新舞子マリンパーク風力発電所2号機
- 2 補修内容 ギアボックス及び発電機の見直し
- 3 再稼働日 令和元年11月11日

○添付資料(別紙2 新舞子マリンパーク風力発電所について)

【お問合せ先】
名古屋港管理組合
建設部管理課 堀井、須崎
TEL 052-654-7923
建設部工事課 家田、小宅
TEL 052-654-7938

新舞子マリンパーク風力発電所 2 号機再稼働に関する管理者コメント

新舞子マリンパーク風力発電所の 2 基の発電設備のうちの 1 基が故障により停止していたが、本日、補修作業が完了し、再稼働する。

新舞子マリンパーク風力発電所は、一般家庭約 5 0 0 世帯分に相当する年間約 2 2 0 万 k W h を発電し、年間約 1 , 0 0 0 トンの温室効果ガス（C O 2）の削減に貢献していく。

白い砂浜で 2 基の風車が悠然と回り、多くの県民・市民が集う新舞子マリンパークの象徴となるとともに、名古屋港の再生可能エネルギー設備の先導的役割を今後も担っていくと考えている。

2 0 1 9 年 1 1 月 1 1 日

名古屋港管理組合

管理者 愛知県知事 大村秀章

新舞子マリパーク風力発電所について

新舞子マリパーク風力発電所 概要

- ・仕様 定格出力 : 850 kW × 2基 (デンマーク ヴェスタス社製)
タワー高さ : 65 m
ブレード (羽根) 直径 : 52 m
- ・供用開始 平成17年 2月

補修内容及び期間

- ・着手 令和 元年 6月28日 ギアボックス及び発電機の見直し
- ・完了 令和 元年 11月11日 再稼働

